



空調設置 教育長の心意気と想いは

中村 文武議員

子ども達の想いを酌み段階的に進めたい
教育長

問 小学校体育館にエアコン設置の考えは。

答 中学校の空調効果測定中であり、現時点では整備する考えはない。

問 国に要望し、補正予算対応でも相談に乗ること。レンタル設置はできないか。

答 1校当たり年間約700万円の見込額のほか、200ボルトの電源工事も必要となることから、レンタル導入は考えてない。

問 優先順位を決めて予算計上することだが、優先順位が低いと認定していると思わざるを得ない。令和8年度予算に計上する予定はないか。

答 小・中学校の老朽化対策や規模等適正化を重点事業として取り組むことを考えており、8年度当初予算に計上する予定はない。

問 教育長に聞く。これは、子ども達のための判断か。

答 整備した4つの中学校体育館の空調設備を検証しながら、設置の参考にする。文科省が薦める断熱性能を確保した上での空調設置についても、コストと効率を十分考慮し、研究を進める。

問 エアコンの設置は教育長しか判断できない。研究を進めるだけで本当にいいのか。もう一度最後に教育長の心意気、そして想いは。

答 地域の方、市民の方ひいては子ども達の想いを酌み取り、今後段階的に進めていきたい。そういう道筋を通ればと思う。

仮設警察署跡に公園を
水路の暗渠化は

問 ボールが使える公園は佐屋に4つのみだ。仮設警察署跡（佐織支所東側駐車場）を公園にできないか。

答 仮設警察署跡利用は、出来る限り有効な利活用

に向けて協議していく。

問 西側水路の暗渠化は。

答 用水路をパイプライン化する予定があると聞いているが、施工方法、上部利用の詳細は未決定だ。整備内容について適切な時期に関係機関と調整できるよう、引き続き情報収集する。



▲佐織支所横の広いスペース